

富津市国民健康保険事業運営協議会会議録

1 会議の名称	令和5年度 第3回富津市国民健康保険事業運営協議会
2 開催日時	令和5年11月13日(月) 午後2時00分～午後3時10分
3 開催場所	富津市役所 2階 第3委員会室
4 審議等事項	議題 (1) 諮問事項 富津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について (2) 報告事項 富津市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)(第4期特定健康診査等実施計画)(素案)について
5 出席者	委員 齊藤千代子 平野順子 齋藤茂 福原敏夫 平野英男 福田好枝 三富敏史 荻木圭  事務局 (市長) 高橋恭市 (市民部長) 木村美文 (国民健康保険課長) 吉田智一 (後期・国保賦課係長) 平野和行 (国保資格給付係長) 能城和也 (主任主事) 平野慶一 (健康福祉部長) 石井太 (健康づくり課長) 地引憲太郎 (総括保健師) 鶴岡亜沙美
6 欠席者	委員 高梨廣 金井徳彰 竹内修 熊切篤 大島拓二郎
7 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
8 非公開の理由	
9 傍聴人数	1人(定員5人)
10 所管課	市民部 国民健康保険課 電話 0439(80)1271
11 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

能城係長	(会議前諸連絡) 資料確認等
福原会長	(会長挨拶)
高橋市長	(市長挨拶)
福原会長	それではしばらくの間、進行をさせていただきますのでよろしくお願い いたします。 それでは、諮問事項の「健康保険税条例の一部を改正する条例（案）」 についてを議題といたします。 事務局の説明を求めます。
平野係長	(議事) 諮問事項 「富津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（案）」について  資料のとおり説明
福原会長	事務局の説明は終わりました。 新旧対照表を見ますと、変わったところが多い感じもしますがけれど も、それについては説明のとおりでございます。 これについて何かご意見やご質問がございましたら、どうぞお願い いたします。
齊藤千代 子委員	1 ページの(2) 免除措置のところなのですが、免除する期間につい て、出産予定月の前月、それと翌々月となっておりますが、これの根拠は 何でしょうか。
平野係長	なぜ免除する期間が4ヶ月または6ヶ月になるのかというご質問で すけれども、出産前6週及び、出産後8週については出産する予定の被 保険者については労働などによる活動に従事できない期間と考えて、産 前産後期間に係る4ヶ月分の所得割及び均等割を免除することとした ものとなります。
齊藤千代 子委員	体調を慮ってということですよ。 基本的にこのプランに反対はしません。だから、妊婦というか、その 個人を大事に思ってという措置ですね、その期間は。
吉田課長	齊藤委員のおっしゃる通りでございます。 被保険者の体の状況に合わせて勘案されたものでございます。
齊藤千代	自分もかつて出産をしましたし、経験していることなので、こういう

- 子委員 ことがあるというのは、女性にとって、これから働く者にとって子育て支援をするという立場からということで、とてもありがたいプランだと思います。
- ただ、これは何ていうか、普通の場合というか、ごくごく普通の健康な女性の場合のプランだと思うのですが、実際は予定日通りに出産できないことが多くて、早産をしたり、場合によっては死産をしたり、流産をしたり、色々なパターンがあるのですが、そういうことに対しての、このように期間を決めてしまうと、そういう方でも全部これに当てはまるのか。それとも、そういう場合はそれに合わせた細かいプランがあるのか、その辺をお聞きしたいです。
- 吉田課長 今回この妊娠の取り扱いの基準になりますけども、妊娠85日以上分娩について対象となっておりますので、それ以降の早産であったり、死産、流産につきましても対象ということになります。
- 齊藤千代子委員 はい、分かりました。
- これから希望に燃えている人に、悪いパターンなんていうのはなかなか申しにくいことだと思うのですが、それを受ける人には、そういう細かいこともぜひ知らせてあげて欲しいなと思います。
- 福原会長 よろしいでしょうか。それは要望ということでよろしいですね。
- 齊藤千代子委員 はい。
- 福原会長 他に、ただ今の説明について、ご意見、ご質問等ございましたらお願いをいたします。
- ご質問ございませんか。
- 質問がなければ、以上で出席委員の質問を終わりますけれども、次に本日欠席されております委員からの意見等がありましたら事務局から報告をお願いします。
- 能城係長 本日欠席されている5名の委員の方に、事前に会議資料や議事に関する概要を送付し、ご意見やご質問がないか照会させていただいたところ、本日欠席の全ての委員からご意見やご質問がなかったことを報告いたします。
- 福原会長 以上、本日都合により出席できなかった委員からは、特にそれについてはございませんという報告ですので、あらかじめ報告しておきます。
- それでは、以上でただ今の審議を終了いたします。
- 諮問事項の「富津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（案）」については、諮問があった通りにする旨答申することにご異議ございませんか。

各委員	異議なし。
福原会長	<p>異議なしという声でございます。</p> <p>それでは、委員の皆さんの採決を図りたいと思います。賛成の委員の皆さん、挙手をお願いをいたします。</p> <p>この問題についてご異議ございませんか。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございました。全員の賛成をいただいて、この条例(案)を答申することになります。</p> <p>それではこの答申書の書面については、私に一任していただきたいと思いますがご異議ございませんか。</p>
各委員	異議なし。
福原会長	<p>ご異議なしと認め、私に一任させていただきます。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>続きまして、報告事項「富津市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)(第四期特定健康診査等実施計画)(素案)について」を議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
地引課長	<p>(議事) 報告事項</p> <p>「富津市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)(第四期特定健康診査等実施計画)(素案)について」</p> <p>資料のとおり説明</p>
福原会長	<p>ご苦勞様でございました。</p> <p>以上で事務局の説明は終わりました。</p> <p>委員の皆様から、これについてご意見やご質問等ございましたらお願いをいたします。</p> <p>説明があった通り、従来やっていたものの期日が到来するということが再度、内容を充実して実施されていく、という計画でございますので、よろしくをお願いをしたいと思います。</p> <p>皆さんご意見ございませんか。</p>
齊藤千代子委員	<p>取り組みとして、特定健診のときとか、そういう場であるとか、みんなが集う場所へ出かけて行ってそこで啓蒙するというようなことが書いてあったんですけど、その実態というのはどの位行われているのかなということを知りたいです。</p> <p>全体的にこの分析は、だんだん年度が行くにつれて具体的な病名とかが出てきているので、すごく努力なさっているということが分かりました。</p>

なぜかと言いますと、私は市からそういう説明とかを受けたことがないんです。

それで、自分は職場にいるときにもそういうことについては、「果物は体に良いから、たくさん食べなさい」と、そういうふうに育てられた年代なんです。

今になってみると、少し前ですけど、「そんなに果物は食べちゃ駄目」と、果糖が文献によってそういうふうになり替わったんです。でも、私にそんなことを教えてくれる人はいなかったんです。

今現在、富津市内で皆さんに啓蒙をしていくその場というのが実際のところはどのぐらい、行っているのかということ。

福原会長 今現在の、これについての啓蒙の仕方を富津市がどうしてきたかということによろしいですか。

齊藤千代子委員 はい。

地引課長 色々な通いの場等への積極的な関与ということでお答えさせていただきます。

本市は、今年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業というものを実施しております。

その取り組みとしましては、例えば市内、複数ヶ所あります「いきいき百歳体操」の場などで、当課の保健師や管理栄養士がその通いの場へ出向きまして、様々な保健指導、栄養指導、食生活指導の機会を設け、そこで様々な相談や支援できるようなアドバイス等をしているところでございます。

申し訳ありません、回数等につきましては、今資料がございませんが、何しろ「いきいき百歳体操」に限らず、そのような通いの場で、市民の方が集まるような場がございましたら積極的に出向いて、そのような場になる教室、相談支援に応じていきたいと考えております。

福原会長 齊藤委員いかがでしょうか。

齊藤千代子委員 大体そうかなと思っていたんですけど。

例えば私は百歳体操には参加していません。それで、自分は栄養士さんに直接電話して、相談したことがあるんです。

でも、今おっしゃった、まだ何もないところからそういうところへの取りかかりっていうのはとても大事なことで、良いと思います。

でも、私のように百歳体操に参加していない、そういう人は市内にたくさんいると思うんです。

そういう人たちが、さっき出てきた三つの疾病の、なかなか減らない元になっているんじゃないかなというふうに思われるんです。

だから、市の方でそういう場のあるところへ行って参加するのではなくて、こういう場を設定するというような取り組みというのは、難しいでしょうか。

それとも、あんまりそういうことをやっても来ないとか、そういう実態があつたりするのでしょうか。

地引課長

市の方でも、食生活に関して集まっていたくような場については、これは周知の仕方が甘いところがあるのかもしれませんが、食生活の教室だったり、食生活に係る指導だったりというものを、例えば富津公民館であり、また市役所等でも、そのような場を設けて、安全安心メールやホームページ等に載せた中でご案内させていただいているところです。

また、そのように皆が集まる所でなければ受けられないのかと言ったらそうではなくて、市役所には保健師や管理栄養士が、事務所にいないときもあるかもしれませんが、直接来ていただけるということによって日程調整が付けば、個人的な対応もさせていただいておりますので、できる限りそのような生活改善に繋がるような指導はしているところでございます。

齊藤千代子委員

私が相談したときに、とても分かりやすく、色んな資料を用意してくださって、自分は何がいけなかったんだというのがよく分かったんです。

例えば少し甘めのドリンクなども、量的に1日1本だったらいいだろうと思っていました。でも、それを1日の中で、少しずつ飲むんです。そうすると血糖値が下がる暇がないと、そういうことが分かって、量ではなくて、飲み方に問題があったということに気付かされたんです。栄養士さんにお礼を言ったんですけれど。だから私はそれでとてもためになったんです。

もしかしたら私は自分の健康を考えているから、そういうことに対して積極的に考える方だと思うんですけれど、市内の中にはそうではない人がたくさんいると思うんです。

だから、そういう所へもっと目を向けて、ちょっとうるさがられるかもしれないけれど、やっていただけたら、浸透してもっと健康になるんじゃないかなと思うんです。

先ほど言った三つの疾病は、そうならみないとなかなか分からない。そして、気付きの遅い疾病ですよ、三つとも。だから若い人たち、若いばかりじゃないですよ、若年層の方にも増えていると書いてあったんですけれど。そういう部分に目を向けてやっていただけたらなと思います。

福原会長

要望ということでよろしいですか。

齊藤千代子委員

はい。

福原会長

これについて何かご意見ございますでしょうか。

地引課長

貴重なご意見ありがとうございます。

年をとってからということではなく、若い年代層から、そのような健康意識等に、興味を持っていただくという言い方は少し違うのかなと思いますけれど、関心を持っていただけるように取り組んで参りたいと思

います。

今後ともよろしく願います。

福原会長

他に委員の皆さんご意見ございますでしょうか？

平野 順子  
委員

本当に膨大な計画と内容を見て、できる限り読んだのですが、やはりこれ全部を読み取るのはなかなか大変というのが感想です。

でも、おおよその見当というか、数的なものも含めて大きなところは入ったかなと思っておりますけれど、大変よく計画されていらっしゃると思いました。

本当に小さなことなんですけれど、先ほど齊藤委員の方からもいろいろ意見ありましたけれども、何をやるにもそうだと思うのですが、限られた人数でやっていらっしゃるのだと思います。私も経験があるんですけど、知人を含めまして、保健師さんから電話をいただいたということについて、少しお話をさせていただきたいんですけども、要するに健康診断を受けてくださいという案内について、お話の仕方が非常に上手でした。

決して強要するのではなくて、状態を非常によく聞いていただけて、本当に優しく、良い意味での誘導だったり、それから共感だったりをしてくださって。それなりの時間がかかったと思います。私の知人の方も言っていました。

ですから、保健師さん含め、栄養士さんも入ると思いますが、本当に限られた人数だと思います。その中で、多分1人にかけている時間を考えたときに、一日中それをやっているわけにもいかないと思います。そういった中、時間的なことと、話し方や内容のこと、そういったことを考えると、私は非常によく考えて、やってらっしゃるんだなど、電話対応等で受診できていない方に、いろいろ情報を探るんじゃないんですけど、他でいろいろやっていますという人もいれば、はっきり言って全然やってないという人もいます。

そういう方に対しての話し方というか、本当に保健師さんらしいお話の仕方であったというのも自分も実感していて、私の知っている人もそういうお話をしていました。

ですので、この取り組みは非常に良いということを実際にやっておられていらっしゃる中で、自分の体験も踏まえまして一つお話をさせていただきました。

それから、例えば、自分の場合もそうなんですけれど、胸の検査だけは病院でやっていて、例えばそういった場合に、普段やって受診した結果を聞いて帰ってくるわけですけども、それを市で受けていない場合に、診断書とかが必要なんですかということも一つです。他で受診した結果を、やっているものとみなしていただけるのか。やはり何か証明が必要なんですかということが他の健診でも同じなんですけれど、小さいことですけどそれがちょっと気になっていることです。

もう一つ、要望ですが、個人情報取り扱いということで、本当に厳重に取り扱ってほしいと思います。そうしていると思いますけれども、他の会議に出たときに、各地域で避難したりするときの名簿を作ったりするのに、すごく重病で、やはり病気を持っている方は、言いたくないということを実際に聞いて、困っていると。だけど、名簿を作らないと、例えば避難したとき、どこそこの家は誰々さんが動けないから、第一に手を差し伸べなきゃいけないわけですね。でも、知られたくないと、そういう方もいらっしゃるというのも事実なんです。

ですから、それをどうこうということは今この場で言うべきではないかもしれませんが、本当に個人情報、病気のこと、いろんな他のこともあるでしょうけれど、病気ということに対して、やはり本当に言いたくないという方もいっぱいいらっしゃるので、個人情報の取り扱いについても嚴重にお願いしたい、というお願いでございます。

福原会長            それでは、1点だけお答えしていただきましょう。

地引課長            病院での検査をされた結果が反映されるのでしょうかということですけれども、病院で検査をした結果が、どのように出たか分かりませんが、結果の内容が分かるものを市の健康づくり課に提出していただければ、例えば胃がん検診であれば、それをもって、胃がん検診受診率として反映されていくということになります。

平野 順子  
委員                ということは診断書ですか。

地引課長            そうです。検査結果が分かる内容のものです。

平野 順子  
委員                血液検査とかって、そういった類のものはいただけるんですよね。それとは別に単独で、他の病院で、例えば胸の検査だけをした。その結果、異常ないですよと言われたら、ありがとうございますと言えば、それで帰るじゃないですか。そういったものが取りにくいというか。特定健診の指定病院の中に入っていれば、そういうものがいただけるということですか。

地引課長            おそらくご本人の承諾があれば、そういう情報は出してくれるのかなと認識しているのですが。

福原会長            私も病院にかかっているけれども、そんなに気にしているとかではなくて、医者の方からは「良かった」とか「ちょっとおかしいぞ」と言われますけれども、こちらには、「胸の検査はしていませんよ」とか「しましたよ」とだけしか、私自身はしてないな。

地引課長            医療機関の方も、ある1人の、個人の方の情報を出すことになりますので、病院の出し方がどのような出し方になるかは分かりませんが、市の方は健診をやったという事実が分かれば、受診率の反映には繋げていける「みなし受診」というものがあります。要は病院で健康診断をやりましたというものをもらってくれば、提示に基づいて、みなし受診という形で、健診の受診率に反映させることができます。

福原会長            だからきっと平野 順子委員の方では、手間というか、実際にやってき

たものが、窓口で「私やってきました」と言えば、それでこちらがカウントしてくれれば、問題ないということですよ。

齊藤千代子委員

私は、この間、人間ドックに行ってきたのですが、そちらにかかるときに電話して予約してというように、普通のスケジュールでやったのですが、そのときに、その結果を市の方へ報告していいですかという確認がありますから、お願いしますと言って、いつもやるので、特定健診を受けないんです。

だから、それと同じように4市の中であれば、そこで富津市の特定健診の代わりに、ここでやりますというように、そのような言い方をすれば、データの富津市に送られるとか、何かそのようだととても良いなとは思いますが。

地引課長

申し訳ありませんが、制度上はそのような制度ではございません。

齊藤千代子委員

失礼しました。

福原会長

市とすれば広くやって欲しいと、行政でいろいろな面で、市民に呼び掛けているのは事実です。皆さんもご承知だと思えるんですけども。

中には、違う角度で健診している方、ですから、恐らく平野委員の場合には、やってきたものが口頭でもみなしに見てくれたら、それでいいですねということが、意見なんですよね。

ですから、仮に健診をやってくれば、やりっぱなしではなくて、市の方に「私は健診をやってきました」という一言があれば、みなしで見られるということですよ、数は。

地引課長

口頭だけの報告ですと、率の方に反映させられないというところが現実でございます。

福原会長

よろしいでしょうか。その他ございませんか。

福田委員

10ページに「原因は、高血圧、糖尿病等の生活習慣病であると考えられる」というように書いてあるのですが、要は血糖値が高くなって糖尿病になると思うんですけど、血糖値が高くなる要因として、食事とか生活習慣もあるんですけど、薬で血糖値が高くなるということもあるんですよ。

例えばステロイドを服用していて、私も実際そうだったんですけど、元々の血糖値が高くなかったんで、普通にステロイドを投薬していただいたんですけど、中には元々の血糖値が高い方というのは、ステロイドを飲みながら、インスリンを打ちながら治療するという方もいらっしゃるわけですね。

ここで一概に生活習慣病と限定されていますけれども、糖尿病の中でも生活習慣病が起因とするものなのか、薬を起因として糖尿病になってしまった人なのかという、割合というか、そういうことは調べてあるので

しょうか。

地引課長 その辺の区別につきましては、元々そのように薬が影響するものと、そうではないものという区別は、申し訳ありませんがそこまでは把握はしておりません。

福田委員 できれば、そういうことも少し調べるというか。ご本人が自身の病気のことを話したくないという方もいらっしゃるのでは、なかなか難しいとは思いますが、でも生活習慣病と言われてしまうと、生活習慣は十分に気を付けているけれども、病気の治療で糖尿病になってしまう、致し方ないという方もいらっしゃるのでは、そこら辺はご理解していただければと思います。

意見で、お答えはいたしません。

福原会長 他にございませんか。  
それではご意見がないようですので、本日欠席されている委員の方からこれについて、報告がありましたらお願いいたします。

能城係長 こちらの議題につきましても、本日欠席されている委員の方にご意見やご質問はないか照会させていただいたところ、本日欠席の全ての委員から、ご意見やご質問がなかったことをご報告いたします。

福原会長 ありがとうございます。  
それでは、「富津市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）（第四期特定健康診査等実施計画）（素案）について」の議事を終了いたします。

その他について事務局の方から何かございますでしょうか。

能城係長 （次回協議会について連絡）

福原会長 ありがとうございます。  
前後してしまいました、委員の方からその他ということでは何かございますか。

齊藤千代子委員 過日、送っていただいた国保新聞の中に、10月10日の新聞なんですけれど、口座振替世帯が39.8%で0.56ポイント増加とありました。

実は私、以前にもお話したと思うんですけど、この口座振替とか、後期高齢者になったら今度は年金から引かれるようになりますね。国保とはちょっと違うかもしれないんですけど。

それで何が言いたいかというと、私は口座振替はしないんです。なぜかというと、そのような契約をしたとき、そのときはそれで済むのですが、自分が意識しないうちに口座で落とされていくということについて、人間としての能力が失われていくんじゃないかと、すごく思うんで

す。

だから、送られてきた用紙を使って自分でコンビニで支払いするんです。

そういうことをいくつになったらできなくなるかなというふうに思っています。自分で支払いができない、怪しくなってきたら、口座から落とすとか、そういうふうになりたいと思っていますけれども、これをやれば徴収がとても変わっていいかなとは思っていますが、やはり1個の人間として、そういう人間らしい行いをするということ自体が、人間としての退化を防いでいくものだと思って、やらないわけなんです。

だから、市も言っていましたけれど、なるべくその口座振替にしてもらっているという流れではいるということは承知していますけれども、一面そういう思いを持っている人もいるということを知りたいなということを思います。

福原会長 自分の体験談ということで、捉えさせていただいてよろしいですか。

齊藤千代子委員 はい。

福原会長 口座振替もあるけれども、そういう精神のもとに今のところはやっていないという報告でございます。

齊藤千代子委員 自分の立場からすると、ここにいるんだから、本当はそういう推進をしなければいけないとは思っています。でも一方でそういうことがあるわけですので申し訳ありません。

福原会長 ありがとうございます。  
それではその他はございませんか。

その他事項もないようですので、以上をもちまして、令和5年度第3回富津市国民健康保険事業運営協議会を閉会といたします。  
ご協力ありがとうございました。

(閉会 15 : 10)